	 縄工業高等	専門学校	: 開	 講年度	平成29年度 (2	2017年度)	授		文学概論II		
科目基		(31 ) IX	.   1713		1 13023 1 12 (2	-017 1/2/		<u> </u>	/ J		
科目番号						科目区分	目区分 一般 / 必修				
授業形態		授業				単位の種別と単	-				
開設学科			 7情報工学	対象学年	122/	5					
<del></del>		通年	11311/12	週時間数		1					
教科書/教	 数材	網谷厚	著『日本記		-遊び、喩、多様な	かたち』土曜美術社出版販売・他					
担当教員			網谷厚子								
到達目	 標	100-00-00									
2 日本 3 日本 【Ⅲ-A】	語の特性を 文学史の基本 【Ⅶ-A】"	曼大限に生た	いし新しい	ものを生み	世界」の中での固有 か出す力を身につけ	性について認識を る。	深める	۰			
<u>ルーブ</u>	リック								_		
				な到達レ	ベルの目安	標準的な到達レ	ベルの	目安	未到達レベルの目安		
評価項目1日本の古典作品から現代までの作品に触れ、「世界」の中での固有性について認識を深める。(以下同じ、機械A-1・情報.C-3,メディアC-4,生物B-1,C-2)			ド   深め、	日本文学の固有性について認識を 深め、日本文学作品についての深 い理解・興味・関心を持つことが できる。		日本文学の固有性に気づき、作品 について、概ね理解することがで きる。		づき、作品 ることがで	日本文学の固有性に気づき、作品 について、一部理解することができる。		
	12日本語で新 1を身につける		:生 自らの 内容を するこ	考えを十分という。	調査・研究した内容を踏まえ、自らの考えを表現することができる。		踏まえ、自 とができる	調査・研究した内容を、課題に応 じて表現することができる。			
評価項目 身に付け	  3他者を動か <sup> </sup> る	す言葉の力		文学作品: ができる。	文学作品を自らの感受性に基づい て表現することができる。			文学作品の形式に従い作品を創作することができる。			
学科の	到達目標項	目との関	目係								
教育方	 法等										
1 日本文化の一つである有名な古典作品や、現代の詩・短歌・俳句について素養を深めさせ、独創的な表現へと導いく。 2 日本語の特徴を理解し、効果的な口頭による表現を、歯切れの良い「滑舌」を身につかせる。 3 以上の内容が主体的・創造的となるように工夫する。" ・上代から近世までの文学史を習得する。											
授業の進め方・方法・古典作品を				が記さている子文を目得する。 を具体的に鑑賞し解読する。 吉頭的なものの見方を学び、現代とり共通性を見つける。							
注意点		・教材(	<u>ŧプリント</u>	で配布する	ることが多くのでな	くさないようにす	る。				
授業計	画										
		週	授業内容				週ごと	の到達目標	票		
		1週									
		2週									
		3週									
	1stQ	4週									
	1300	5週									
		6週									
		7週									
		8週	1								
前期		9週									
		10個	1				1				

		~	3230 31	2007232213
前期		1週		
		2週		
		3週		
	1 = +0	4週		
	1stQ	5週		
		6週		
		7週		
		8週		
		9週		
		10週		
		11週		
	2ndQ	12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		
後期	3rdQ	1週	日本の古典文学作品の特徴	日本の古典作品の特徴について学ぶ。【Ⅲ-A】【Ⅷ- A】
		2週	上代の文学作品 I	上代の文学作品の有名な作品を理解・鑑賞する。【Ⅲ-A】【Ⅷ-A】
		3週	上代の文学作品Ⅱ	同上
		4週	中古の文学作品 I	中古の有名な作品を理解・鑑賞する。【III-A】【VIII-A】
		5週	中古の文学作品Ⅱ	同上
		6週	中古の文学作品Ⅲ	同上
		7週	中古の文学作品IV	同上
		8週	中世の文学作品 I	中世の有名な作品を理解・鑑賞する。【III-A】【VIII-A】
	4thQ	9週	中世の文学作品Ⅱ	同上
		10週	近世の文学作品 I	近世の有名な作品を理解・鑑賞する。【III-A】【VIII-A】
		11週	近世の文学作品Ⅱ	同上

	12週	近代の文学作品 I			近代の有名な作品 A】	近代の有名な作品を理解・鑑賞する。【III-A】【VIII-A】			
	13週	近代の文学作品』			同上	同上			
	14週	現代の文学作品		現代の有名な作品 A】	現代の有名な作品を理解・鑑賞する。【Ⅲ-A】【Ⅷ-A】				
	15週	「後輩に贈る言葉	[]の作成		「(まだ見ぬ)後輩	「(まだ見ぬ)後輩に贈る言葉」を書く。【Ⅲ-A】			
	16週	期末試験			上記の内容の習熟	上記の内容の習熟度を確認する。			
評価割合									
	試験50	発表50	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計		
総合評価割合	82	0	0	0	0	0	82		
基礎的能力	50	0	0	0	0	0	50		
専門的能力	30	0	0	0	0	0	30		
分野横断的能力	2	0	0	0	0	0	2		